

島根県内小学5年生全員に「しまねの魚」ポスター贈呈！

「しまねの魚」を子供たちにもっと知ってもらおうと、JFしまねと島根県魚食普及推進協議会は、島根県内で水揚げされる魚介類90種類のイラストを載せたポスターを作成し、県内小学5年生全員（252校：6560名）に贈呈した。小学5年生は社会科の授業で水産業を学習する項目があり、それに役立て地元産の魚の理解を深め、食べてもらうことが狙い。

ポスターには、県魚であるトビウオや、日本海で獲れるアジ、サバ、ヤリイカ、アマダイ、アンコウ、サザエ、アワビ、ズワイガニなど、また宍道湖七珍と呼ばれるウナギやスズキ、シラウオやシジミも並び、それぞれの旬の時期や漁獲方法、調理方法も記載されている。

6月19日県教育庁で行われた贈呈式で、JFしまね岸会長は「ポスターを教室や家に張ってもらい、友達や家族と楽しみながら活用してほしい」と目録を手渡したのに対し、木村教育監は「食育やふるさと教育で活用し、子供たちの健やかな成長に役立てたい」と話した。



木村教育監(左)に目録を手渡すJFしまね岸会長(右)。後方が贈呈したポスター。